C-3 授業整理会の様子



グループに分かれ授業について話し合う様子



話し合った内容を発表する様子



意見をシェービングし、まとめようとする様子



「生徒」「教師」にとっての「課題」「授業の良さ」の意見をまとめたもの(教師5~7名で製作)

研究授業整理会 記録 (報告)

研究部

教 科 英語	学級	1年 1組	平成20年9月24日(水)
--------	----	-------	---------------

授業者の反省(授業のねらいや題材設定、授業をふりかえって)

いつもは活発な反応を見せる生徒達が、今日は反応がなかった。

授業前には、ボタンをきちんとつけ、爪を切るなど身なりに気を配る行動ができた。生徒の気持ちが伝わってきた。

授業は、真剣に取り組んでいた。普段は、発言・教え合いなどもっと活発である。

後半の「スキット作り」の指導について、他のクラスでいくつかの取組を行った上で良いと思われる方法を取り入れたが、その手法に課題があると感じた。

協議事項

生徒の実態

- ・クラスの雰囲気として、大きな声を出さないという雰囲気がある。
- やる気がないわけではない。
- ・授業規律がしっかりしており、HELPを出しているところがすばらしかった。

授業改善のための課題

- ・プチTの活かし方(状況によって、採点まで見る時もあったり・・・)
- ・まとめの課題が難しかった。
- ・全員に聞こえるくらいの大きさで発表できたらよい。

具体策

- ・自己表現活動の課題を単純化する。(使う動詞の限定、場面の設定など)
- ・繰り返し、一人ひとりにあてる。
- ・学習形態を工夫することで学習の雰囲気がよくなることもある。
- プチTをもっと活かす。
- ・一人ひとり丸つけ→本時学習の理解度、定着度がつかめる。
- ・板書の工夫(絵などを活用する)、単語(動詞)も貼っておくと良い。
- ・表現力をもっと育てたい。

そのために 教養を身につけさせる。・・・大きなとらえである。 すぐには育たない。

すべての教科で育てていく必要がある。

スモールステップの手法を取り入れるとよい。